

日本大学大学院商学研究科博士前期課程
一般入学試験（第2期）

専門科目

注 意

- 1 試験開始の合図があるまで問題冊子を開かないでください。
- 2 試験開始の合図があったら、解答用紙に記載された専攻名などが出願内容と同じであるか確認してください。
- 3 この問題冊子は、全ての専攻・科目が一冊に綴じられています。出願書類に記載した専攻・科目とは異なる専攻・科目を解答しないように注意してください。
- 4 問題は、第1問と第2問があります。第1問と第2問の両方とも解答してください。
- 5 解答用紙は、第1問と第2問に分かれています。
- 6 解答用紙の所定欄に、受験番号と氏名・フリガナを必ず記入してください。
- 7 解答は、解答用紙に記入してください。
- 8 解答時間は90分です。
- 9 問題冊子と解答用紙は必ず提出してください。 ※持ち帰らないこと。

専攻名	受験番号	氏名（フリガナ）

※試験開始の合図があるまで記入しないでください。

商学専攻

専門科目

商学専攻

第1問

以下の問に答えなさい。

問 A.

マーケティング・リサーチにおいて、ある事柄について行った以下の3つの調査や得られたデータの違いは何か。企業や社会がこうした調査の結果を利用するにあたって注意すべきことはどのような点かを含めて論じなさい。

- (1) 新聞社などが行う世論調査や、それに準じる調査会社によるリサーチ
- (2) 新橋駅前で通行人数百名に聞いたアンケート調査
- (3) インターネットやSNSで、その件について投稿されたコメントを集めたデータ

問 B.

消費者が、ある特定の製品や市場に対して持つ「知識」や「選択能力」とはどのようなものか。自社製品を市場に展開するにあたって企業はどういったことを心掛けるべきかを含めて論じなさい。

商学専攻 第2問

問1、マイケル・ポーターは「IoT時代の競争戦略」で、IoTの進展によって製品のバリューチェーンが受ける影響や、競争環境の変化を分析した。IoTでネットワーク化された製品である「接続機能をもつスマート製品」はバリューチェーンを構成する様々な活動の最適化を可能とする。これに関して次の①と②を各々150～180字で説明しなさい。

- ① 製品設計におけるハードとソフトの統合への影響
- ② マーケティングにおける製品とサービスの組合せのカスタマイズ化への影響

問2、現在、日本社会はSociety5.0の時代となった。これはサイバー空間とフィジカル（現実）空間を高度に融合させたシステムにより経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会である。エネルギーの需要増加（経済発展）と温室効果ガス排出削減（社会的課題）の同時解決について、ビッグデータとAIによる解析の点から、200字から250字で説明しなさい。

経営学専攻

専門科目

経営学 専攻

第1問

◆問題Ⅰ 経営学の歩みに関する以下の《文章》を読み、【 ① 】～【 ⑩ 】に最もよくあてはまる単語を以下の【語群】から選択して、解答欄に記入してください。

《文章》

『科学的管理の諸原理』などを通じて管理に関する科学的な研究を展開したのは【 ① 】(人名)である。彼は「高賃金・【 ② 】」という一見矛盾する要求を同時に実現することを目指した。これに対し、移動組立法により全生産工程の総合化を実現したフォードは【 ③ 】管理を推進した。彼の経営理念は奉仕主義に基づく「高賃金・【 ④ 】」である。時代が下り、トヨタ生産方式では必要な物を必要な量だけ必要な時に生産する「ジャスト・イン・【 ⑤ 】」を徹底した。ラインに基づくモノづくりはロボットを活用した自動化システム等のデジタル変革により【 ⑥ 】へと進展する。

他方、作業能率が物的作業条件よりも労働者の感情によって左右されるという発見を生み、人間関係論を展開するきっかけとなったのは「ホーソン実験」である。労働者を機械的・経済的な存在と見るのではなく、同僚や上司との良好な人間関係を求めそれによって動機づけられる「社会人」とみなす立場から、「感情の論理」に基づく【 ⑦ 】組織の重要性を指摘した。【 ⑧ 】(人名)はX理論・Y理論のなかで「人は生まれつき仕事が嫌い」と前提する人間観と「仕事で心身を使うのは人の本性である」と前提する人間観を区別し、前者に対応する管理方法としての指示的経営に対し、後者に対応する【 ⑨ 】的経営を提唱した。また、ハーズバーグは2要因理論を提唱し、職務上の満足が達成、承認、成長などの「【 ⑩ 】要因」に関わるのに対し、職務上の不満は、監督方法、作業条件、給与・身分・安全などの「衛生要因」に関わると指摘した。

【語群】

ポーター、ドラッカー、テイラー、メイヨー、マズロー、マグレガー、高品質、高配当、低価格、低労務費、省力化、同期化、多角化、単一品種大量生産、変種変量生産、セル生産方式、フォーマル、インフォーマル、ネットワーク、プライス、プレイス、タイム、ケース、参加、競争、インセンティブ、動機付け、リーダーシップ

◆問題Ⅱ 以下の(1)～(3)の設問のなかから1つだけを選択し、指示に従って解答欄に解答を記入してください。解答欄の冒頭には、選択した番号を明記してください。

- (1) ライン・アンド・スタッフ組織を図示し、その長所と短所について説明しなさい。
- (2) スマイルカーブ(微笑曲線)を図示し、企業の実例を挙げながら説明しなさい。
- (3) 製品ライフサイクル(PLC)の形状を図示し、各段階での留意点を説明しなさい。

経営学 専攻

第2問

以下の3つの問題すべてに答えなさい。

問題Ⅰ (10点)

Porter (ポーター) の「5つの競争要因 (Five Forces)」を用いて、航空業界を分析してください。

問題Ⅱ (20点)

「ブルー・オーシャン戦略」について説明してください。また、ある企業が競争の激しい市場でこの戦略をどのように実行できるかを、具体例を交えて論じてください。

問題Ⅲ (20点)

Teece (ティース) らの Dynamic Capabilities の基本概念と構成要素について簡単に説明してください。それから、Dynamic Capabilities とリソース・ベースド・ビュー (RBV) の違いについて論じてください。

会計学専攻

専門科目

会計学 専攻

第1問

下記の3問から2問を選択して回答しなさい。各問400字程度にまとめて下さい。

1. 減価償却に関して、①目的、②方法（定額法、定率法）、③効果、④減損会計との違いを説明しなさい。
2. 日本のトライアングル体制に関して、①3つの各理念、②確定決算主義、③逆基準性を説明しなさい。
3. 国際会計基準に関して、①必要性、②日本基準と大きな差異のある基準、③最近のサステナビリティ情報開示の動向と課題を説明しなさい。

会計学 専攻

第2問

下記の3問から2問を選択して回答しなさい。各問400字程度にまとめて下さい。

1. 設備投資の意思決定に用いられる正味現在価値と内部利益率について説明しなさい。
2. 直接原価計算について説明しなさい。
3. バランスト・スコアカードの4つの視点について説明しなさい。